

麻疹（はしか）に関する当院の対応について

麻疹に感染した男性が、8/14に千葉市の幕張メッセで開かれた大型コンサートに参加していたことがわかり、厚生労働省は感染拡大の恐れがあるとして、新たな患者を見逃さないよう、医療機関に注意喚起を促すことを全国の自治体などに要請しました。

さらに、8/31関西空港においても職員2名が麻疹の診断を受け、その他空港職員37名の職員が自宅待機になっています。

麻疹は強い感染力をもつことが特徴で、免疫をもっていない場合、同じ空間にいただけでも感染する可能性があります。発病した場合には、重症となることがあります。

また、ウイルス性疾患の多くは、発病していないのに、感染源になってしまう期間があります。就業を控えていただくこともあり得ます。【麻疹については最大21日間】

皆様の健康・入院患者の安全を守ること、および就業できないなどの損失を防ぐために、委託・派遣の方に対しても、麻疹の予防に対しご理解とご協力をお願い申し上げます。

お願い

1. 貴社職員のワクチン接種状況について確認をお願いいたします。
2. ワクチン接種をすべきかどうかについては、下記をご参照ください。

☐	麻疹・風疹・水ぼうそう・おたふくかぜに罹ったことがある	➡	接種不要
☐	麻疹・風疹・水ぼうそう・おたふくかぜに罹ったことがない	➡	2回接種
☐	麻疹・風疹・水ぼうそう・おたふくかぜワクチンを1回打った	➡	1回接種
☐	麻疹・風疹・水ぼうそう・おたふくかぜワクチンを2回打った	➡	接種不要